

令和6年度「まちづくり懇談会」議事録（主旨要約）

- 日 時 5月24日（金）午後7時～午後8時
- 会 場 アグピアホール（中央公民館多目的ホール）
- 参加者 町側11人、地区側12人

1. 町民憲章唱和

2. 町長あいさつ

改めましてこんばんは。町長の田中清高です。今年度まちづくり懇談会を開催するというので、いろいろ方法について考えてきました。なかなか参加者が集まらず、今日も少し寂しい人数かなと思います。明日はエスペランス丸山で行いますが、少し趣向を変えて試行的にミニコンサートを取り入れています。

年明けすぐがありました能登の地震が、今年が一番大きな出来事と思っています。昨年のまちづくり懇談会の議事録を見ていたところ、5月10日の草木公民館の自分のあいさつの中で、石川県能登町で震度6強という大きな地震が起きたことを話していました。それから今年の1月1日になって震度7という地震が起きています。大きな地震の前には何らかの兆候があると感じました。これまでの震災と今回の地震に共通することもあるれば、実際の状況と違うこともあります。町としても今年度の予算に災害備蓄品等に関するものがありますが、非常に対応が難しいというのを感じました。特に今年の能登の地震は正月に起きたということで、職員も休日であり参集ができず、それに伴い避難所の開設も非常に難しかったと聞いています。また、今回亡くなった原因としては古い家屋の倒壊が多かったこと、道路や水道の破損により救急隊が行くことができなかったこと、トイレが使用できないことなど、このあたりが非常にクローズアップされました。震災には様々な形での問題が発生するため、それらに対応していかなければなりません。物資の輸送については1つの道路がなくなると、一気に運びにくい状況となる問題が能登と同じく半島である知多半島にもあります。そういった面を考慮しながら、今後の対応を考えなければなりません。今回阿久比町も、いつ起こるかかわからない震災に備え、職員をできるだけ派遣するようにしました。今回12名の職員を能登の方に派遣しております。愛知県が支援をしている志賀町へ一番多く7名を派遣しました。また、水道の給水支援のため水道関係の職員を七尾市へ3名、ごみや建物の倒壊関係のため被害の大きい珠洲市と能登町へ2名の職員を派遣しました。それぞれに派遣条件がありましたが、派遣時期が1月から2月、3月にかけてということで、非常に寒く雪の降る中での派遣に苦労したということも聞いております。いつ起こるかかわからない、どんな条件で起こるかかわからないため、事前にどのような形でも対応できる準備を図らなければなりません。今後の阿久比町を安全・安心なまちにするため、各方面と協力しながら進めていきたいと思います。

3. 重点施策

(資料を基に説明)

○総務費

・循環バス運行事業

循環バスについては延伸、本数の増加などたくさんの要望をいただいています。それらに対応するための公共交通再編調査を行います。すべての方の要望に応えることは難しいですが、町としてどのような形の公共交通機関ができるか検討していきます。

・庁舎等整備事業

パソコンやスマートフォンを使用する方が増えているため、庁舎やアグピアホールにフリーWi-Fiを整備することを進めていきます。

○民生費

・子ども医療費支給事業

昨年度に高校生年代の入院にかかる医療費を無料にし、今年の10月からは通院にかかる医療費も無料にします。子育て支援施策として高校生年代までの医療費を無料にします。

○衛生費

・ごみ減量化対策事業

昨年度から刈草・剪定枝の拠点回収を行い、こちらにご協力いただくことで可燃ごみの量が減少しました。目標値までもう少しですので、引き続き協力をお願いします。また、プラスチック製品全体の回収も引き続き行っていきます。

・予防接種事業

一般不妊治療費の助成に加え、特定不妊治療費の助成も行っていきます。また、带状疱疹ワクチン接種の助成も行っていきます。

○労働費

・勤労福祉センター（エスペランス丸山）の施設の長寿命化を進めるための個別施設計画を新たに策定するなど、利便性の向上に努めていきます。

○商工費

・企業立地推進事業

阿久比町内のどこに、どのような企業を誘致するか、愛知県の協力を得ながら用地の選定などを行っていきます。

・観光振興事業

町商工会、観光協会など各種団体と協力し、人が集まるようなイベントを検討していきます。

○農林水産業費

・農業用施設整備事業

阿久比川、十ヶ川における水害対策として、排水機場の工事を行っていきます。(実施主体は愛知県)

○土木費

・市街地整備推進事業

令和6年度に建設環境課都市計画係をまちづくり推進係に変更しました。その部署において、阿久比駅周辺の市街化区域への編入や、阿久比駅東側に道路を作ることによる渋滞対策など、阿久比駅前周辺の整備を検討していきます。

・治水対策事業大雨や高潮による住家や農地などへの被害軽減のため、十ヶ川に遊水池を設置していきます。(実施主体は愛知県)

・道路改良事業

令和7年に開設する新しい半田病院への暫定道路(植大)の工事を進めていきます。

○消防費

・総合防災訓練事業

阿久比中学校西の多目的広場とスポーツ村を会場とし、愛知県と合同で総合防災訓練を9月1日(日)に実施します。

・知多中部広域事務組合負担金

上だけでなく下にも伸ばすことが可能な、新しいはしご車を整備します。

・消防団活動事業費

消防団を小学校と同じ東部・英比・草木・南部の4分団に再編成しました。

○住民税1%町民予算枠事業

わくわくコラボ事業(4事業)に対して補助を実施します。なお、現状の事業を令和6年度までとし、事務の煩雑さの解消、当該年度内に採択、補助、実施が可能になるよう事業を見直していきます。

○教育費

・幼保小中一貫教育プロジェクト事業

子どもたちの体力づくり・英語教育を主に考えていきます。

・阿久比スポーツ村整備事業

スポーツ村を賑わいのある場所とするため、トイレの整備・交流センターへの歩道の整

備を実施していきます。

○重層的支援体制整備事業

- ・重層的支援体制整備委託料など

高齢者・子育て・障害など、それぞれの部署で対応している支援を一括して実施していくため、社会福祉協議会と協力しながら支援体制を整えていきます。

○カーボンニュートラル推進事業

気候変動問題などの解決に向けて、「バッグ型簡易宅配ボックス（置き配袋）」を一部補助して販売していきます。また、太陽光発電にかかる蓄電池やHEMSなどの設備にかかる補助もあわせて実施していきます。

町長になって1年半、阿久比町を盛り上げていくため、阿久比駅周辺の整備や阿久比スポーツ村を活用していきたい。すぐに成果を上げられるものではないが、少しずつ進めていきたい。

4. 自由懇談

《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

要望) よろしくお願ひします。板山地区からの要望で、1点目は板山公民館の改修について、多額の改修費用がかかるため町の補助を検討してほしいという要望です。2点目は虫供養の掛軸について、地域の貴重な文化財として、その実施方法や負担などを12地区だけではなく、オール阿久比で検討していただきたいです。個人的には例えばデジタル化し後世への映像として残し、毎年集まって実施する伝統は残しつつ掛軸をプロジェクターで映すなど、掛軸を修理しないという選択肢もあると思います。3点目は町民レクリエーション大会について、板山地区は子供が少なく調整ができないというのが正直なところありますので、参加種目や人数の見直しを検討していただきたいです。4点目は循環バスについて、板山公民館に停留所が1ヶ所ありますが、旭台の交差点付近にもう1ヶ所あると便利という要望がありました。5点目は歩行者の安全確保について、車道と歩道を分ける白線が消えてしまっているところがあります。例えば板山交差点に向かう町道104号や陽なたの丘から出て向山の交差点付近など。白線の引き直しを要望したいと思っています。6点目はまちづくり懇談会について、懇談会の終了後1ヶ月ほどで議事録を展開していただきたいという要望がありました。よろしくお願ひします。(板山)

答) 昨年度に地区公民館・区民館の個別施設計画を作り、今後どのような改修が必要かという調査をしました。その中で外壁の改修や屋上の防水など、多額の費用がかかるために町補助金の増額を要望する、という内容かと思ひます。他の地区公民館におきましても、例えば外壁を1年に1面ずつ改修し、4年かけて4面の改修をする。分割して改修することで町の補助金を満額もらって改修している地区もあります。町の補助金の増額はなかなか難しいですが、分割という方法もあることをご回答にさせていただきます。虫供養の掛軸について、これまでも議会や関係地区からもお話をいただひています。ご提案がありましたデジタル化というのも1つの手法かと思ひます。修復については全地区の承諾に至ら

なかったと聞いています。まずは文化財の修復のため、地区のご了解をいただくことを目指していきたいと思っています。(教育部長)

費用面から修復に踏み切れない面があります。ただ、掛軸は当然今が一番新しく、先送りすればするほど劣化していきます。今の最新の状態で何とかしたく思っています。(板山)

答) 社会教育課に伝え、方策を検討してまいります。町レクについては、参加者が少なく人集めが難しいというお話は他の地区からも同様の声があると伺っています。種目の見直しはすぐにできるかわかりませんが、検討材料として承らせていただきます。(教育部長)

答) 循環バスについては、いろいろな要望が多いです。先ほど町長も申しましたように今年度に公共交通再編調査の予算があり、今後のあり方、バス停の設置個所などを検討していきますので、しばらくは現状でお願いします。議事録については毎年急いで作っています。

何とか早くできるよう努力したいと思います。(総務部長)

答) 白線の引き直しについてお答えします。毎年一定の予算を確保して、順次消えている白線の引き直しは行っていますので、申請や要望などいただければと思います。ただし、他の地区からの申請もあるため、すべての箇所ができるというわけではありません。申請いただいた箇所を順次現地確認し、優先度の高いところから順番にやっていきたいと思っています。(建設経済部長)

ぜひお願いします。歩きづらいところがたくさんあります。(板山)

答) 虫供養について若干補足します。虫供養の掛軸は15幅のうち4幅の状態が良くないということで、平安時代から約1000年続いている阿久比町にとっての宝物がこのような状況にあります。おっしゃるように、このまま何も対応せず劣化して終わり、というのも1つの考え方ではありますが、そうすると文化財としての価値がなくなり、阿久比町の宝物がなくなってしまうというようにも思います。掛軸は現在12地区の持ち物であり、町の持ち物ではありません。虫供養の団体の12地区の持ち物という形で県の補助と町の補助が出ます。持ち主が修復するという意思がない限り補助金は出ません。例えば1幅直すのに300万円かかるとすると、県が今の段階ですと3分の2の200万円を補助し、残り50万円を町が、残り50万円を12地区の方で割って出していただくという形になります。物価高騰により修復費などの金額が上がってくるということで、今回12地区の区長さんが集まり会議をされたわけですが、それはちょっと難しいという地区もあり、全地区の承諾は得られませんでした。毎年検討していかなければならないと思いますが、総意がなければ国にとっても町にしても補助金を出すことが非常に難しい。そうすると必然的に劣化してくことで文化財としての価値はなくなり、阿久比町としての宝物がなくなることになります。それから物価高騰により出費しなければならぬ額も上がってきます。国の補助についても文化財よりも震災復興に回した方が良いという声もあり、補助もいつまで続くかわからない状態です。修復するなら早い方が良いとは思いますが、地区の負担もあります。会議の中ではクラウドファンディングなどで負担を軽減するという提案もありました。いろいろな方法で阿久比町としての財産を、宝物を維持できると良いと考えています。(教育長)

物はいずれ劣化していくので、違う手段として掛軸はデジタルで残し集まる行事は続けていくという考え方も個人的にはあります。役場の庁舎にプロジェクションマッピングで映し出すなど、様々な使い方ができると思っています。(板山)

答) 保存の方法等はよく検討させていただくとともに、見る機会を増やすことで関心も上がるのではないかと思います。よろしく申し上げます。(町長)

提案) 1点目は町の知名度向上について、YouTubeなどで町公式チャンネルを導入し町政の情報を発信すること、町議会を動画配信すること。2点目がホテルをテーマとした総合公園の誘致です。ホテルは町のシンボルであり、町内外から来場者を招いて町の魅力と知名度の向上に期待ができます。もう1つが総合公園にホテルの博物館や資料館や、子供から大人まで楽しむことができる体験型施設などの観光スポットがあった方が良く私は思います。(地区不明)

答) 動画配信は他市町でやっているところもあります。議会の動画配信については議員の考えも伺う必要があります。YouTubeで町の話題をどんどん配信していくというのも必要なことだと思いますので、いろいろな意見を聞き検討していきます。(総務部長)

答) ホテルをテーマとした総合公園や博物館というようなものをつくってはどうかというご提案かなと思います。阿久比町はホテルの町として、町民憲章においても一番最初に出てきます。良いご意見だと思いますので参考にさせていただき、今後の公園整備を検討していきたいと思います。(建設経済部長)

白沢ホテルの里のような広場を整備してほしいと考えております。(地区不明)

答) 白沢ホテルの里ももちろんですけども、先ほど町長もおっしゃった併催されている灯籠が人気のため、観光客を呼べるような灯籠のお祭りをやるということは考えています。(建設経済部長)

要望) 1点目は通勤時間帯に宮津から坂部駅付近の阿久比川の堤防沿いを車が勢いよく走行しています。通勤時間帯に進入禁止にするようなことはできないでしょうか。2点目は草が生い茂り歩道が歩けない箇所が多くあります。草刈りの間隔を短くするなど、町民が生活しやすくしていただきたいです。ご検討よろしく申し上げます。(高岡)

答) 堤防沿いを勢いよく車が走るることについて、現地を調査したうえで警察にも要望しています。時間帯で進入禁止にするというのも難しいことかと思いますが、できる限りそういった要望を伝えていきたいと思います。よろしく申し上げます。(総務部長)

答) 草刈について、町道の草刈は年に2回行っています。交通量の多い町道や、地元の方で実施できない箇所をメインに行っています。草刈の間隔については業者の方に指導していきたいと思います。(建設経済部長)

歩道が通れなかった箇所は飯塚医院の西側の主要道路です。(高岡)

答) 歩道が歩けないというのは問題だと思います。そのような状況であればご連絡いただければすぐ対応させていただきたいです。(建設経済部長)

提言) 電気代の高騰が問題だと思います。やはり一番コストが安い発電は石炭火力であり、J-POWERの石炭火力発電を二基止めてしまうため、再エネ賦課金が上がります。環境配慮も大事ですが、生活コストとのバランスもあります。町政とは直接関係ないかもしれませんが、総合的に視点を持って生活しやすいようにしていただきたいです。また、世界各地でオーロラが見られる現象が最近報道されています。オーロラが見られることは太

陽フレア活動が活性化しているということです。そうすると太陽放射エネルギーが地球にこなくなると一般的に言われており、温暖化が止まるといった説もあります。そういったこともぜひ研究し、視野に入れていただきたいです。(福住園高台)

答) 町レベルでどこまでできるかということもありますので、いろいろご意見としては伺っておきたいと思います。(建設経済部長)

5. 閉会あいさつ

お時間が参りました。貴重なご提案、ご提言をいただきました。ありがとうございます。皆さまからいただいた提案等は事務局の方でしっかりまとめて、すぐにお答えできるものもありますし、検討しなければならないものもあります。そういったものもしっかりとまとめて、皆さまの方に発信したいと思いますので、よろしくお願いします。以上をもちまして本日の懇談会を終了させていただきます。ありがとうございました。(副町長)

令和6年度「まちづくり懇談会」議事録（主旨要約）

- 日 時 5月25日（土）午後1時30分～午後2時30分
- 会 場 エスペランス丸山（勤労福祉センター）
- 参加者 町側11人、地区側28人

1. 町民憲章唱和

2. 町長あいさつ

同趣旨のため、省略（5月24日（金）アグピアホール参照）

3. 重点施策

（資料を基に説明）

同趣旨のため、省略（5月24日（金）アグピアホール参照）

4. 自由懇談

《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

要望）ため池の管理について、阿久比町内にはため池が59あり、阿久比町管理のため池は1つもありません。ため池の管理における他の市町村の実状、考え方、予算などを調べていただき、ため池の管理のあり方について検討いただきたいです。可能であれば町で管理していただきたいです。大字で管理すべきということであれば、理由を明確に示していただけるとありがたいです。管理マニュアルを見ると、素人が管理することは難しく、単に草刈りをするだけではないため、例えばロボット草刈機を地区に貸し出す、進入禁止などの看板を支給する、管理の専門家を派遣する、補助金を増額するなどの支援を検討いただきたいです。（阿久比）

答）町管理のため池は草木の下芳池が1つあります。それ以外は地権者が地元の神社であることなどから、地元で管理をお願いしています。ただし、池の堤防など、治水上重要な部分については町の方で管理をしています。また、取水口や底樋などの施設に関しては町の方で修理していますのでご相談いただければと思います。親田池ですけど、昭和56年、57年に小規模老朽のため池整備事業ということで、県からの補助金も受けながら約4690万かけて、町で護岸の整備などをやった経緯もあります。他市町の実情について、行政が管理しているということですので、他市町の方に意見を聞きながらよく調べていきたいと思います。補助金について、大字阿久比はやっていませんが、多面的機能支払交付金という補助金があります。これは現在、横松、宮津、板山、福住、白沢、草木、坂部、卯之山、植の9地区に行っているものになります。農業用の共用の施設を維持管理するためのものになります。ご活用を検討いただければと思います。（建設経済部長）

急な質問にも関わらず詳しく教えていただきありがとうございます。ため池データベースによると、下芳池の所有は阿久比町、管理者は自治区となっております。後でお渡ししますので活用いただければと思います。（阿久比）

要望) 1点目は道路について、道路が非常に狭いために土地のセットバックをした際、町はどのように対応していますか。2点目はごみ収集について、阿久比公会堂付近で車がすれ違うことができず渋滞していました。ごみ収集の時間と通勤時間帯が重なっていることが原因だと思います。収集の時間を遅らせることはできますか。(矢口)

答) セットバック用地の買い上げについて、町では積極的に買っています。ただし、予算の範囲内でやっています。予算がなくなった場合、次の年にしてくださいという願いをすることはありますが、買い上げはやっていますのでよろしくお願いします。ごみの収集業者の収集時間について、地区ではなく町からの委託事業で複数の地区を回っています。通勤・通学時間に収集しない方がもちろん良いとは思いますが、そうでない場合は時間が押されてしまいます。また、地区によってはいつもの時間に合わせてごみ出しをされているところもあるかと思っています。収集の時間を変えるのであれば、地区間での調整も必要にはなりません。検討していきますが難しいかなと思います。(建設経済部長)

要望) 今年度の防災訓練について、阿久比アマチュア無線非常通信連絡会は毎月訓練しており、区長とのデジタル簡易無線やタブレットを使った簡単な訓練などをやりたいと思っています。お声がけいただければ参加できますので、我々も巻き込んで活用していただきたいと思っています。(阿久比)

答) 今年9月1日、愛知県と合同で防災訓練を行う予定であり、現在その内容を詰めています。アマチュア無線という形で参加していただけるのであれば、防災交通課に相談いただきたいと思っています。こちらからもお話があったことを防災交通課に伝えます。ご協力のほどよろしくお願いします。内容につきましては、もう少しで皆さんに公表できると思いますので、しばらくお待ちいただきたいです。(総務部長)

総会の中で協力する可能性があるため、準備等しておくことを会員にお願いしてあります。いろいろとできることもありますので、よろしくお願いします。(阿久比)

答) 今、愛知県と実際の訓練内容の調整をしており、まだ最終的に決まった訓練内容の報告をもらっていません。アマチュア無線のことについても、担当にはできるだけそういう訓練もできると良いということは伝えたいと思います。災害時には携帯電話はすぐに使えなくなると思います。無線が使えることは安心に繋がると思いますので、またいろいろとご協力をいただきたいと思っています。(町長)

提言) 太陽光発電の設備を使用する訓練を行っていますか。もし行っていないのであれば、災害発生時における公共施設の太陽光発電の設備の活用について検討いただけるよう提言します。(阿久比)

答) 町の施設で太陽光発電があるのは役場とアグピアホール、英比保育園に太陽光発電があります。公共施設だとそれぐらいと思っています。今は施設の電力として使っており、太陽光発電だけでは賄いきれないため電気も買いながらやっています。今の電力を少しでも減らそうということで太陽光発電を活用しています。いざ電気が止まった場合の訓練はやったことがないと思います。管理業者にそういったことが可能かということを含めて検討したいと思っています。それと役場は発電機がありますので、停電した後80時間は電源が

確保できるようにはなっています。それ以外にも各避難所用のポータブル充電器を購入、配置するようにしています。それらもたくさんあったほうが良いかと思しますので、今後の検討にさせていただきたいと思います。(町長)

答) 先ほどアグピアホールの避難所関連、電源喪失というところでお話がありました。庁舎とアグピアホールの屋上にそれぞれ30キロと50キロ、合わせて80キロの太陽光パネルが乗っています。その中でアグピアホールに蓄電池を設置し、先ほど町長が言われたように、通常は蓄電池にまず充電し、いっぱいになったら庁舎やそれぞれの建物で消費しています。アグピアホールについては茶色のコンセントがあり、それらは蓄電池と直結するコンセントであり、電源を喪失しても蓄電池の方から電源を供給できる仕組みとなっています。(教育部長)

答) 先ほど阿久比のため池の管理の件でお話があったと思いますけど、その中でラジコン草刈機の話があったと思います。今年度に予算を取ってしまして、ラジコン草刈機を購入する予定をしております。使い方だとかはこれからになりますが、地区に貸し出すとなると、その運用方法や壊れたときのお話等ありますので、地区に貸し出すというところまでは考えていませんが、公共施設の草刈りなどを効率的に行うため、今年度に購入する予定はしています。(建設経済部長)

お休みのところですね、多くの方が参加いただきまして誠にありがとうございます。そして今、貴重なご意見、ご提案いただきましてありがとうございます。しっかりと事務局の方もまとめてですね、皆様のご意見等を今後の行政運営の方に活かしていきたいと思しますので、よろしく願いしたいと思います。それでは本日はですね、まちづくり懇談会、これで一応終了させていただきます。ありがとうございました。この後またイベントの方がございますので、ぜひご参加していただきたいと思います。よろしく願いいたします。(副町長)

令和6年度「まちづくり懇談会」議事録（主旨要約）

□日 時 5月31日（金）午後7時～午後8時
□会 場 宮津公民館
□参加者 町側11人、地区側31人

1. 町民憲章唱和

2. 町長あいさつ

同趣旨のため、省略（5月24日（金）アグピアホール参照）

3. 重点施策

（資料を基に説明）

同趣旨のため、省略（5月24日（金）アグピアホール参照）

4. 自由懇談

《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

要望）宮津公民館の改修について、概算での工事費は地区の負担額が何千万と大きい金額で、町の補助金の限度額が400万ということです。地区の持ち出しが多いため、今回に限り限度額を見直していただきたいです。また、工事のスケジュールやフロー、内容などを今後明確にしていきたいです。（宮津）

答）宮津公民館については今後、例えば電気設備や外壁などを直すことで長寿命化することになるかと思えます。それには多額の費用がかかるため、町の補助金の拡充を要望するというお話だと思います。例えば外壁の改修は特に費用がかかり、単年度では数千万は必要になります。これは他の地区でもありましたが、年度を分けて計画的に改修する方法が1つあります。先ほどの400万という補助金は年度単位になります。例えば宮津公民館で4年間に分けて外壁を改修するというのも1つの方法です。そうすると各年度で補助金の方が2分の1、上限400万ということになるかと思えます。具体的なお話や計画について、当然地元の負担も必要となってくる事業です。社会教育課の公民館係、中央公民館にいる担当と計画などを詰めていただければと思います。（教育部長）

お礼）お礼を申し上げたいと思い参りました。昨年に宅老所の1階の方の女子のお手洗いが手すりがなくって不便をしていました。そのこと申し上げたらすぐに対応していただき、今年に手すりがつきました。とても助かっています。また、今年4月に炊飯器が壊れ、予算化していないため買えない状況でしたが、すぐに対応していただき二升釜の大きい炊飯器を買うことができました。宅老所の利用者の方にもご飯が提供できて助かりました。そのことについてお礼申し上げます。（宮津）

要望) 防災関係について、蟹田川の川底に非常に土があります。下に埋まっているブロックが土で見えず、草もひどい状況になっています。そのため点検をお願いします。昭和51年に台風17号が来て蟹田川が決壊したこともあるので、まずは点検をしていただきたいです。(宮津)

答) 今から5、6年前、年度ははっきりしませんが2、3年をかけてしゅんせつしています。やったから良いというわけではないですが、他の地区からの要望もありますので、緊急度を判断して順番に行っています。点検をして欲しいということですが、他の地区の要望も踏まえながら、できるところからやっていきたいと思えます。(建設経済部長)

答) 川には監視カメラ、水位計をつけています。今の水位がどれだけか、堤防まで残りがどれだけあるか、ということを実タイムに確認することができます。これから線状降水帯などで大雨が来ることが多いですし、今の川幅だと阿久比川の流量が足りないため、愛知県で坂部の方を少し拡幅する計画もあります。そういったことから、災害対応について愛知県と相談しながら進めていきたいと思っています。(町長)

要望) 1点目は公園の樹木について、楠が大きくなり隣接する民家に迷惑がかかっています。過去に剪定等で対応していますが、これを続けていくことも将来的には無理があると思えます。樹木は公園を使用する人の日除けとしての重要な側面もあります。町全体の都市公園の樹木についてどのように考えていますか。2点目は調整池について、現在山田池の隣に大きな調整池を作っています。計画的にしゅんせつを行う話は伺っていますが、想像できない大雨により越水した場合、蟹田川は機能しなくなると思えます。それに対応する計画を伺います。(宮津山田)

答) 公園の樹木について、おっしゃるとおり公園に緑は必要だと思います。ただし、隣接した民地の方にすれば枯葉が落ちるだとかは迷惑でしかないこともわかります。それをどうしていくか、今ここで申し上げることはできません。建設環境課の公園担当と相談したいと思えますので、よろしくをお願いします。調整池について、先ほどの蟹田川のしゅんせつと同じく他の調整池の要望が多くあります。それは緊急度に応じて順番にやっていますが、土が溜まってきて心配という話もあると思えます。また現場を見て相談させていただきたいと思えます。先ほど町長が言われた阿久比川の拡幅の予定について、阿久比川の下流の方も川幅の拡幅、底をしゅんせつして洪水に対応できるように進めているところです。

(建設経済部長)

地区の方も今年1年かけて住民の方と話し、時間をかけながら理解を得られるように進めていきます。町の方も対応よろしくをお願いします。(宮津山田)

質問) 阿久比川の下流でしゅんせつをしている場所はどこですか。(萩)

答) 半田市役所の北に東雲橋という橋があり、その下流になります。(建設経済部長)

要望) 1点目は宮津公民館について、宮津公民館は町内の他の公民館より使用頻度が多く、東部学区の各地区の役員が会議をするメインの会場になります。以前に雷が落ちてエアコンが壊れたということがありました。現在コミュニティなどの会議では1時間で終わるようにしていますが、これから夏になり暑くなると空調は切実な問題になります。耐震や空

調設備の改修など、少しずつお願いします。2点目は阿久比川について、半田橋から宮津までに川に木が生えています。ため池を作るということも伺っていますが、川の排水能力は水害対策の1番目になります。現場を確認していただきたいです。3点目は循環バスについて、すごく助かっています。また、無料であることは住民の方にも非常に好評です。時刻表について、すべての方の希望どおりとなる時刻表はないと思っていますので、町からこのようにしましたというアピールをしていただきたいです。(萩)

答) 宮津公民館の利用頻度が非常に多いため、町からの援助を拡充してほしいというご要望かと思えます。地区公民館は坂部、中部、板山、草木、宮津の5つあり、そのうち宮津公民館が一番新しく昭和55年に建設されました。他の公民館も昭和49年から54年、ちょうど同じころに建築されています。この10年ほどでどの公民館も同じように劣化が始まってきました。坂部公民館は令和3年に床や自動ドアを直しています。中部公民館は3年間かけて外壁を直しました。板山公民館も爆裂というコンクリートが剥がれているところの修理やトイレを改修しました。これらが近年の改修状況の実績です。宮津公民館は最近改修実績がありません。まさにこれから直さなければならないタイミングと思えます。建築には予防保全という言葉もあり、できるだけ早く手をかけることにより効果的な延命ができるということもあります。先ほど言いましたように、複数年かけて町の補助制度を最大限ご利用して改修していくのが一番良いと思えます。またこちらの係と相談しながら計画のほど、よろしくお願いします。以上です。(教育部長)

答) 阿久比川について、半田橋の南側も川の拡幅工事をしています。そのため木が生えているのは北側の方ですね。愛知県が管理者になります。地域の方が大変心配しているということを愛知県に伝えます。(建設経済部長)

答) アグピー号、循環バスの件についてお答えさせていただきます。本当に町民の皆さんや議員からも大変関心の高いことであり、今回、一般質問で3名の議員からご質問いただいています。先ほど町長が言ったとおり、今年度に公共交通再編調査を実施し、いろいろな方の考えを聞いたうえで、こういうことをやったというPRしていきたいと思えます。皆さんの要望が叶えば良いですが、優先順位もあり難しい部分もあります。高齢者や通勤する方などの立場を考慮しながら調査していきますが、すぐにはできません。1、2年をかけて調査をし、結果を出していきたいと思っています。ご理解ください。(総務部長)

答) バスの関係ですが、阿久比町はブルーとオレンジの2路線で運行しています。1時間に1本で少ない、板山、草木まで延伸してほしいなどの要望をこれまでいただいております。バスの本数を増やす、デマンドという予約をした時間に来てもらうようなシステム、町内全体ではなく決まったエリアを周回する地域コミュニティバス方式など様々な仕組みがあります。これから高齢者も増えて、車に乗ることができない人も当然増えていきます。そうした人の交通手段を確保することも当然考えていかなければなりません。タクシー券を配布しているのでタクシーを使うこともできると思いますが、そのタクシー業界もドライバー不足で、どれだけ待っても来ないということもあるそうです。いろいろな交通環境を考えながら、阿久比町にとって一番良い公共交通というのは何かを考えていきます。(町長)

要望) 愛知県への要望になります。阿久比川の植大側でサイクルロードと堤体の工事をやっています。堤体の草刈りは十分されているが、宮津側はなかなか草刈りされず、堤体の草刈を見たことがないです。理由があつてのこととは思いますが、愛知県の方にも強く要望していただきたいです。水位が上がって崩れると甚大な被害が出ると思います。そのあたりも踏まえ、要望を強くしていただきたいです。(宮津山田)

答) 堤防の内側は草刈りをしていると思うので、外側の話でしょうか。(建設経済部長)
内側もやっていません。(宮津山田)

答) わかりました。愛知県に伝えていきます。(建設経済部長)

皆さんお疲れ様でございました。本当熱心な貴重なご意見、ご提案いただきました。そして、お礼までいただきましてありがとうございます。皆さんのご意見等は、事務局の方でしっかりとまとめていきまして、今後の行政運営の方に活かしていきたいと思ひます。本日は本当にありがとうございます。これでまちづくり懇談会、終了させていただきます。お疲れ様でした。(副町長)

令和6年度「まちづくり懇談会」議事録（主旨要約）

□日 時 6月2日（日）午前10時～午前11時
□会 場 草木公民館
□参加者 町側11人、地区側25人

1. 町民憲章唱和

2. 町長あいさつ

同趣旨のため、省略（5月24日（金）アグピアホール参照）

3. 重点施策

（資料を基に説明）

同趣旨のため、省略（5月24日（金）アグピアホール参照）

4. 自由懇談

《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

要望）防災関係について、電灯が少なく草木地区内が暗く、高齢化が進んでいるため地震などの避難時に足元が危険です。防犯灯の球切れなどの際は電柱の番号を区長に伝え、区長が役場に連絡したのちに町が対応しています。電柱の番号を控える余裕もないため、携帯電話で写真を撮り、直接町にお知らせするという事は可能でしょうか。（草木）

答）アグナビの写真投稿機能で危険箇所を知らせることは可能ですが、防犯灯については一定のルールがあるため、区長様を通じてご報告いただきたいと思います。その他危険箇所を発見した場合には前述の機能でご報告いただくことで、緊急の場合など必要に応じて対応します。よろしくをお願いします。（総務部長）

答）アグナビで町の様々な情報をスマートフォンで受信することができ、その機能のひとつとして写真投稿機能があります。そちらを確認していただければと思います。（町長）

要望）スポーツ村について、町のスポーツ推進委員をやっており、昨年度にモルックの大会を実施したところ、たくさんの方が集まって盛り上がりました。交流センターを新しくしていくことに費用を使うのであれば、イベントを増やしてはどうかと思います。一番遠いところで三重県四日市市から来た方もおり、阿久比町はこのようなところだと認識していただき、賞品で阿久比米などを渡しました。参加人数も多く、1年に1回の開催ではなく、例えば半年に1回ほど開催してほしいとの声もありました。（草木）

答）ご発言ありがとうございます。交流センターで3月に実施した「あぐい結びの市 よりみち」と併催し芝生広場で行われたモルック大会について、たくさんの方、家族連れで好評だったと思います。「よりみち」については今年度も開催を予定しているとのことです。交流センターだけでなく、スポーツ村全体をたくさんの方に知っていただくため、担当と検討しながら内容をみなさんにお知らせします。よろしくをお願いします。（教育部長）

要望) 循環バスについて、草木公民館の停車時間が8時過ぎ、10時、12時で、次が15時となっており、2～3時間も待つことができないため、病院に行っても帰ってくるできません。以前には満員で乗れないこともありました。1時間なら我慢することもできます、それ以上になると諦めるより仕方ありません。ぜひ1時間に1本は増やしてほしいです。また、草木には歩いて停留所まで歩いていけない方もいます。ぜひ延伸してほしいと伺っています。よろしくお願いします。(草木)

答) 貴重なご意見ありがとうございます。循環バスについては各地区からご要望が多い話です。公共交通再編調査の予算が今年度ついています。バスだけに限らず公共交通機関について調査し、要望に応えられる形をとりたいと考えています。すべての要望に応えられるわけではありませんが、再編調査を実施したうえで結論を出します。すぐに答えを出すことはできませんが、皆さんの要望を聞きながら調査していきます。(総務部長)

答) 循環バスについて、本数が少ない、距離を延ばしてほしいなどの要望はあちこちであります。ただ、一人二人のためにそこまで行くとなると効率が悪いです。他の自治体ではデマンドバスのような予約をして自宅の近くまで来ていただくようなシステムを採っているところもあります。各自治体の事例をみながら、阿久比町にとって一番良い形を今年度の再編調査で検討していきます、これから阿久比町の高齢者が増えて免許の返納をされる方も増えるかもしれません。そういった方の交通手段の確保は大切な問題という認識があります。また、阿久比町は道路が狭く現在のアグピー号では中に入れない場所もあります。道路事情の更新、バスの大きさなども含めて何が良いか検討していくため、まずは再編調査を進めていきます。(町長)

要望) 公共施設の使用料について、使用料を補助してほしいです。会員の減少により一人あたりの会費の負担が増加し、潰れてしまうサークルがあります。健康体操などを行っている方はとても若々しく健康です。健康に努めることで、医療費の抑制にもつながると思います。(草木)

答) 使用料について、何十年と同じ使用料をとっているため、町全体で使用料の見直しを考えています。こちらは要望として伺い、これから町としてどのようにできるかを検討していきます。(総務部長)

答) 今の公共施設はどの施設も約40年から50年の時期に来ており、特に学校は建て替えの時期が来ています。同じ時期に建設しているため建て替えにかかる費用は多くなり、それがいくつものとなるとお金がどれだけあっても足りません。国はコンクリートの施設の耐用年数は通常50年と言っていました、防水やコンクリートの調査などを行うことで80年まで伸ばし、その間に建て替えも含めて施設の更新を行っていくという方針になっています。阿久比町でも施設の総合管理計画を立てながら、古い、悪いところから順番に直そうということで進めています。そういったところを考えますと公共施設にはものすごい費用がかかります。先ほど言われていた、健康のために皆さんが集まって体操などをすることで健康寿命が延びるということはよくわかります。ただ、施設の使用料を安くしたから健康寿命が延びるというものでもありません。町としてそういった活動に補助などを考えることは必要とは思いますが、施設にかかる費用を抑えるというのは現実的に非常に

厳しいところがあります。そういったところにもご理解をいただければと思います。(町長)
町はお金のことになると大変だと思います。せめて歩けるところまでは停留所を作ってほしいです。便利になれば利用者が絶対に増えるということを考えてほしいと思います。(草木)

答)十分に検討していきます。(町長)

要望)生活道路などについて、国は生活道路の法定速度を60キロから30キロへの引き下げを2026年9月に実施を目指すということが発表されました。生活者の交通利便性は地域の課題ですし、阿久比町がまちづくりで進めていく上で生活道路の確保というのは非常に大切なことだと思います。現在草木金沢線、西尾知多線を多くの大型車両が通行しています。子どもの安全安心を守る、歩行者優先のまちをうたう阿久比町として、草木がその犠牲にならないよう、規制していただきたいです。(草木)

答)草木小学校の南の草木金沢線や西尾知多線は県道ですので、そちらの大型車両の規制は難しいですが、中に入る生活道路の規制については、警察との協議が必要になりますが場合によっては可能だと思いますので、この辺りということをもっと詳しく教えていただくとありがたいです。ご要望として承ります。ありがとうございます。(建設経済部長)

答)少し道路関係の話をしてしますと、東海市、知多市から常滑に向けて現在西知多道路というものを作っています。必要性として交通量も当然ありますし、災害対策の面もあります。知多半島の高規格道路は知多半島道路しかありません。これが災害時に止まることで物流も止まります。そのためこの西知多道路を作り、知多半島の高規格道路を2本にしようということで工事が進んでいます。その関係もあり大型車両が増えているのではないかと思います。また、名古屋三河道路という三河から伊勢湾を通り超えて東西に走る道路を国が計画しており、今どこを通すべきかというアンケートをしています。案の中には阿久比町の北側、白沢から草木にかけての間を通したらどうかというような案もあります。できるのはまだ先の話ですが、国や県としてはこの道路を作りたいということで、関係市町が国や県に要望をしています。そういった大きな道路の計画もありますし、生活道路、主要道路となる県道名古屋半田線、東部線が東浦から阿久比へ開通すると、南北の道路が2本になり交通量も緩和されると思います。役場の前に県道の矢高横川線があり、これも何とか開通を目指していきたいと思っています。それと町の中にある道路も狭い道が多いです。火事などが起きたときに消防車が入れないと困るため、家を建て替えるときに狭い道路をセットバックしていただき、道路を4メートル確保することを進めています。そういった場所を通ることができると循環バスが少し奥の方まで行くことができます。道路に関しては土地所有者の承諾や町での買い上げなど、簡単なお話ではないですが、町としては進めていくことが必要と思っています。先ほどの車の規制に関しても、やはり人の命を守ることも考えていくことは大切ですので、町長としても要望などをしながらまちづくりを進めていきたいと思っています。よろしくお願いします。(町長)

要望)1点目は循環バスについて、2点目はカーボンニュートラル推進事業、この2つについて要望を出させていただきます。まず循環バスについて、ダイヤを通勤通学者も利用できるようなダイヤにしていきたいと思います。循環では難しいかもしれませんが、例えば

宮津や草木から阿久比駅に向かう通勤専用ルートのようなものができると思いと思っています。若い世代を町に呼び込むために循環バスを充実させることは大事だと思います。また、料金は有料でも良いと思います。カーボンニュートラルについて、県道西尾知多線は非常に交通量が多く、草木地区には街路樹が1つありません。西尾知多線に街路樹を植えることで排気ガスや騒音が緩和され、環境も良くなると思います。愛知県への働きかけをお願いします。(草木)

答) 参考にさせていただき、今後検討します。(町長)

要望) 防災について、今年のまちづくり懇談会でも食料の備蓄関係の話をして、これから検討いただけるということで非常にうれしく思っています。先日デンソー阿久比製作所の炊き出し訓練で最悪シナリオという言葉を知りました。個人の備えが第一ですが、自主防災会でも最悪シナリオを想定して備えなければなりません。備蓄する場所の問題があるので、そのあたりを検討いただきたいです。また、昨年この話をして1年経過しました。話ができるまでの期間が長いので、各地区の代表の方や町の方と話せる機会があると良いと思います。町の職員も大災害時は同じ被災者であると先日町長からお聞きしました。そのため、各地区がある程度自立して生き抜いていける力、体制を作る必要があり、草木だけではなく他の地区の方たちとも話し合う機会があると良いと思います。もう1点として阿久比駅前の大きい100円ショップなくなり、物価高騰もあり、消費を抑えるところは抑えたいという気持ちがあります。大きい100円ショップは町外にしかないの、町内にあるとすごく便利だなと思います。(草木)

答) 備蓄の場所ですが、小学校の教室の空きスペースに置いてもらえるよう相談しています。教室の空きはあまりありませんが、少しでも食料品などの備蓄品を置けるようお願いしており、これは実現可能な話だと思っています。代表の方との話ということで、防災交通課の担当が地区に行ってお話をしています。また、出前講座というものも地区で10人以上集まれば開催できます。ぜひお声を掛けていただければと思います。昨年貴重な意見をいただき、我々としても前向きに考えていますので、ご理解ください。ありがとうございます。(総務部長)

答) 100円ショップですとピアゴにあります。現在駅前整備を進めており、今は3つの地区から1つを選定する作業をしています。今後は地権者さんへの意向調査、こういった形でのまちづくり、場所をどうしたら良いのかということアンケートでお聞きしていきます。これらを進めていく中で住宅と併せて商業施設なども誘致していけたら良いと思っています。商業施設に何が入るかは当然わかりませんが、100円ショップが入ってくれたら良いなと思います。今後そのような形で考えていきたいと思っていますので、どうぞよろしくをお願いします。(建設経済部長)

5. 閉会あいさつ

皆さま早朝よりお疲れ様でございました。まちづくり懇談会も4か所、今日が最終日でございます。過去3回もでしたが、今日も盛りだくさんで貴重なご意見、要望、提案をいただきまして誠にありがとうございます。皆さま方の意見等につきましては、しっかり事務局でまとめまして、今後の行政運営に活かしたいと思っています。本日はありがとうございます

す。以上を持ちまして、草木地区のまちづくり懇談会を終了させていただきます。ありがとうございました。（副町長）